

適用規格							
定 格	使用温度範囲	-55°C ~ +125°C (95%RH MAX)	保存温度範囲	-55°C ~ +125°C (95%RH MAX)			
	電 力	— W	特性インピーダンス	50Ω (0.045 ~ 65GHz)			
	特 殊 性	-----	適合ケーブル	-----			
性 能							
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT		
構 造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○		
	表示	目視にて確認する。		—	—		
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗	100 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コネクタ 16 mΩ以下 外部コネクタ 16 mΩ以下	○	○		
	絶 縁 抵 抗	DC250Vで測定する。	500 MΩ以上	○	○		
	耐 電 圧	AC250Vの電圧を1分間印加する。(漏洩電流2mA以下)	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○		
	リターンロス	周波数 0.045 ~ 65 GHzにて測定する。	リターンロス 15dB以上 : 0.045 ~ 40 GHz リターンロス 10dB以上 : 40 ~ 65 GHz	○	○		
	挿 入 損 失	周波数 ~ GHzにて測定する。	dB以下	—	—		
	機 械 的 性 能	単 体 挿 抜 力	の鋼製ピンで測定する。	差込力 N以下 引抜力 N以上	—	—	
総 合 挿 抜 力		適合コネクタで測定する。	差込力 N以下	—	—		
			引抜力 N以上	—	—		
繰 り 返 し 動 作		500 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 中心コネクタ 28 mΩ以下 外部コネクタ 28 mΩ以下	② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—	
			① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	—	
耐 振 性		周波数 10 ~ 500 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 98 m/s ² で 3軸方向各 10 サイクル 試験する。	① ケーブルの抜けや断線等のないこと。 ② クランプ部の破損がないこと。		○	—	
耐 衝 撃 性		加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。			○	—	
ケーブルクランプ部の引っ張り強度		N以下の引張力をケーブル軸に加える。		—	—		
環 境 的 性 能	温湿度サイクルの耐湿性	温度 -10 ~ +65 °C, 湿度 90 ~ 98 %中に 10 サイクル(240 時間) 放置する。	① 絶縁抵抗: 100 MΩ以上(高湿時) ② 絶縁抵抗: 500 MΩ以上(乾燥時) ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—		
	温度サイクル	温度 -65 → — → +125 → — °C 時間 30 → 3 → 30 → 3 分 を 5 サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—		
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	—		
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日		
備 考	RoHS指令適合品			承認	MH, YAMANE	09.01.15	
	試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			検図	TS, NOBE	09.01.08	
	注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			担当	RO, YOKOYAMA	09.01.08	
	図番			製図	RO, YOKOYAMA	09.01.08	
HRS	製品規格表		製品名			SLC4-313092-00	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード		SMPMP (SB) -HVP		
					CL311-0420-4-00	△	1/1